

「地域密着型金融推進」
平成28年度の進捗状況 及び
平成29年度の基本方針

平成29年7月

大阪厚生信用金庫

1. はじめに

大阪厚生信用金庫では、中期経営計画「**夢、愛、熱への進撃三ヶ年計画**」（平成 27 年度～平成 29 年度）において、戦略目標を「**大阪とともに成長する夢実現へ進撃する**」と定め、激変する経済情勢や経営環境に対応し、地域金融機関としての役割を果たすべく中小企業融資に積極的に取り組んでおります。

当金庫が目指す質の高い都市型信用金庫としての取組みについては、地域の利用者の皆様に一層ご理解いただきたく、年度毎に「**地域密着型金融推進の基本方針**」として公表し、重点推進項目を明確にして取り組んでおりますが、今般、平成 28 年度の進捗状況と平成 29 年度の基本方針を以下の通り報告いたします。

2. 平成 28 年度地域密着型金融推進の進捗状況

①中小企業者に対する積極的な資金供給

総貸出金の状況（平成 29 年 3 月末）

■貸出金残高 4,768 億円 【総貸出先数 3,888 先】

■増加額 +627 億円（対前期比）

*内 中小企業者への貸出状況

■貸出残高 4,537 億円 【貸出先数 2,076 先】

■増加額 +605 億円（対前期比）

（注）中小企業者の定義（中小企業基本法）

製造業その他：資本金の額又は出資の総額が 3 億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が 300 人以下の会社及び個人

卸売業：資本金の額又は出資の総額が 1 億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が 100 人以下の会社及び個人

小売業：資本金の額又は出資の総額が 5 千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が 50 人以下の会社及び個人

サービス業：資本金の額又は出資の総額が 5 千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が 100 人以下の会社及び個人

②重点推進項目の取組結果

(1)お取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

- ・ 「こうせいオーナーズクラブ」 ⇒ (<https://www.co-sei.co.jp/gmoc/index.html>)

当金庫取引先経営者を対象とした「こうせいオーナーズクラブ」の会員数は29年3月末で479名となっております。会員相互の親睦を図ると共に金融経済知識の向上を図るため、各種セミナーを開催いたしました。

- ・ 平成28年4月13日 「経営者セミナー」 (シェラトン都ホテル)
講 師 : 涌井 雅之 氏 (COP10 生物多様性条約 第10回締約国会議、
地球生きもの委員会 委員長代理)
内 容 : 「市民が担うまちづくり」 ～花と緑のまちを目指して～
参加者数 : 260名の当金庫お取引先にご参加いただきました
- ・ 平成28年7月13日 「経営者セミナー」 (スイスホテル南海大阪)
講 師 : 金 美齡 氏 (JE日本語学校 理事長、評論家)
内 容 : 「日本再生への提言」
参加者数 : 280名の当金庫お取引先にご参加いただきました

- ・ 平成 28 年 10 月 12 日 「経営者セミナー」 (シェラトン都ホテル)

講 師 : 屋山 太郎 氏 (財団法人 日本国際フォーラム理事、社会貢献支援団体理事
国家基本問題研究所理事)

内 容 : 「どうなる！？今後の日本」

参加者数 : 288 名の当金庫お取引先にご参加いただきました

- ・ 平成 29 年 2 月 15 日 「経営者セミナー」 (シェラトン都ホテル)

講 師 : 尾車 浩一 氏 (尾車部屋親方、元大関琴風)

内 容 : 「七転び八起きの相撲人生
～志を忘れず努力すれば必ず報われる～」

参加者数 : 300 名の当金庫お取引先にご参加いただきました

② 「元気!!こうせいビジネスタウン」 ⇒ (<https://www.genki-cosei-bz-town.jp/>)

- ・ 平成 29 年 3 月末現在 「元気!!こうせいビジネスタウン」 利用先数 369 先

会員様のマッチング情報登録件数 505 件

③お取引先企業によるビジネスマッチング会の開催 ⇒ (<https://www.co-sei.co.jp/gmevent/ma10.html>)

【合同企業説明会 “内定エクスプレス”】

従来「食」をテーマに開催してまいりました当金庫のビジネスマッチングですが、平成 28 年度は人材不足の大阪の中小企業と、求職中の「新卒者」「既卒者」「若年層」との『人材マッチング』をテーマに開催いたしました。

詳細については 17 ページをご覧ください。

- ・ 開催日 : 平成 28 年 12 月 7 日
- ・ 開催場所 : ハービスホール (西梅田 ハービス O S A K A B 2 F)
- ・ 出展企業 79 社、 参加求職者数 340 名

④外部機関との連携、機能活用

【大阪府内信用金庫合同ビジネスマッチングフェア 2016】 ⇒ (<http://www.cgc-osaka.jp/event/24>)

- ・ 大阪府内 7 信用金庫の取引先企業が一堂に集まり、技術、製品、商品、サービス等のアピールや販路の開拓を行うとともに、企業のマッチング機会の拡大及び情報収集や企業間の幅広い交流を図ることを目的とした総合展示会が平成 28 年 6 月に開催され、当金庫から 14 社参加いただきました。

【信金中央金庫大阪支店主催 食の商談会】

- ・ 信金中央金庫が招聘するバイヤー企業と滋賀、京都、大阪、奈良および和歌山の2府3県の信用金庫の取引先による「食の個別商談会」が、平成29年3月に開催され、当金庫から2社参加いただきました。

【大阪市中心企業応援団プロジェクト】 ⇒ (<http://www.sansokan.jp/supporters/>)

- ・ 平成23年4月、大阪に本支店のある26金融機関と大阪市が、協力して中小企業の販路拡大支援を行うことを目的に「大阪市中心企業応援団」を結成しました。大阪府下の金融機関が持つ企業情報と、大阪市経済戦略局の中小企業支援拠点「大阪産業創造館」が持つビジネスマッチング機能とを連携させることにより、中小企業の皆様の商機拡大につなげることを目的とした取り組みで、当金庫も応援団として参加しております。

【大阪ものづくりイノベーションネットワーク】

⇒ (<http://www.pref.osaka.jp/mono/sangakukan/innovation.html>)

- ・ 平成21年4月、大阪府が、府内外の産学官の支援機関やものづくり企業に幅広く参画してもらい、府内ものづくり中小企業の技術開発を支援するためのプラットフォーム組織「大阪ものづくりイノベーションネットワーク」を設置しました。このネットワークに当金庫も支援機関として参加しております。

【大阪府ものづくりB2Bネットワーク】 ⇒ (<http://www.m-osaka.com/jp/B2B/b2bcenter.html>)

- ・ 平成 21 年 4 月、大阪府が国内外から寄せられる「ものづくりについての問合せや引き合い」に的確に応えられるものづくり企業を探索し、紹介する一括窓口「ものづくりB2Bネットワーク」を開設し、当金庫も連携して運営に参加しております。

【オープンイノベーション事業化支援】 ⇒ (<http://www.igyoushu-group.com/op-innovation.html>)

- ・ 大阪府異業種交流促進協議会、(独) 中小企業基盤整備機構 近畿本部、(公財) 大阪産業振興機構と連携し、「自社の強み」を持っているコア企業とコア企業が求めている経営資源を提供、協働できる企業を融合、事業化モデルの実現(イノベーション)に向けてプロジェクトチームが支援するオープンイノベーション事業化支援を私たちは案内しております。

【OSAKAビジネスフェア ものづくり展2016】 ⇒ (<http://www.cgc-osaka.jp/event/37>)

- ・ 大阪信用保証協会が主催、大阪府内にある金融機関が協力し、優れた技術や魅力ある製品等を有する中小企業を応援するフェアに当金庫も協力しました。
- ・ 平成 28 年 11 月に開催され、当金庫からは 2 社参加をいただきました。

【しごと応援フェア 2017】

- ・ 大阪市、堺市が主催し、大阪府・府下7金庫が共催、お取引先中小企業の採用活動を支援するとともに、真剣に就職を希望する新卒者や若年層の求職者に企業との出会いの場を提供することを目的に、平成29年1月に開催されました。当金庫からは3社参加をいただきました。

⑤年金・労務・税務・法務・登記相談会の実施

- ・ 平成28年度より「年金相談会」は「年金・労務相談会」にリニューアルし、「マイナンバー」についてもご相談いただけるようになりました。

相談会名称	開催回数	相談件数
年金・労務相談会	8回	10件
税務相談会	9回	15件
法律相談会	4回	7件
登記相談会	1回	1件

・ セミナーの開催

- ・ 「経営者セミナー」 ⇒ (<https://www.co-sei.co.jp/gmevent/seminar4.html>)

開催日 : 平成 29 年 2 月 21 日

開催場所 : テイジンホール

講師 : 第一部 塩尻 明夫 氏 (塩尻公認会計士事務所 代表)

第二部 辻本 希世士 氏 (独立行政法人 中小企業基盤整備機構

近畿本部 事業承継コーディネーター)

内容 : 第一部 「不動産の活用、及び節税対策」

第二部 「経営者のための事業承継対策」

参加者数 : 212 名の当金庫お取引先にご参加いただきました

⑦経営改善支援取組み先に対する支援

- ・ 経営改善支援取組み先 (平成 29 年 3 月末時点で 31 社) を選定し、4 半期毎に金庫内で経営改善支援協議会を開催、営業店と本部が連携して「経営改善計画」の内容・実施状況・その結果の確認と支援方針の策定・見直しを定期的に協議いたしました。
- ・ 平成 22 年 7 月に経営コンサルタント会社と提携、平成 28 年度は経営改善支援取組み先の内、2 先についてコンサルタントとの帯同訪問を実施し、お客様とともに経営改善策を検討いたしました。

⑧収益物件改善プロジェクト

- ・ 収益不動産に対する融資につきましては、融資期間も長期にわたることから、従来より年1回ご融資させていただいた全物件について、維持管理状況、入居者の確保状況などをフォローアップしております。
- ・ 平成24年度からは、単なる状況把握のみでなく、家賃低下・入居率低下の見られる物件については【収益物件改善プロジェクト】として、その原因・対策を詳細にヒアリングし、必要な改装資金を融資するなど、経営改善に向けた支援を積極化いたしました。

(2) 売掛債権担保融資の活用（「こうせい売債ローン きずな」）

- ・ 売掛債権を担保とした融資商品として、保証人不要（第三者保証人だけでなく、代表者の個人保証も不要）の「こうせい売債ローン きずな」の取扱いを平成19年2月より行っています。
- ・ 平成28年度期末実績 59先 残高2,956百万円

(3) 動産担保融資（「こうせいABLローン きずな」）取扱い開始

- ・ 不動産担保や第三者保証に過度に依存しない金融の円滑化を図る一環として、ABLローンの取扱いを平成24年12月から行っています。
- ・ 平成28年度期末実績 2先 残高224百万円

(4) 地域貢献への取組み

①店舗近隣小中学校の職場体験学習実施

店舗近隣の小中学校に対し、学校における金融教育の一環として「職場体験学習」の実施を申し入れ、13校45名の生徒の方々に職場体験していただきました。

②行政、NPO法人と連携した「環境金融」「地域緑化活動」

【大阪府との連携活動】

- ・ 期末残高の0.02%を「大阪府みどりの基金」に寄付する「こうせいエコ定期 わかば」を平成20年8月より販売、趣旨に多数ご賛同いただき、平成29年3月末の残高は217億円となっております。
- ・ 平成28年11月19日大阪府中央公会堂で「CO-SEI チャリティーコンサート」を開催し、約1,200名様分のチケット代金と当日の募金を「大阪府みどりの基金」へ寄付いたしました。
- ・ 平成22年より大阪府「アドプトフォレスト制度」を活用し、NPO法人「日本森林ボランティア協会」様とともに森林保全活動に参加、植樹や森林整備を定期的に行っております。

「こうせいエコ定期 わかば」について

お客様からお預かりした「こうせいエコ定期 わかば」の毎年3月末日の預入残高に対して0.02%を当金庫から「大阪府みどりの基金」へ寄付させていただきます。「大阪府みどりの基金」は、小学校校庭の芝生化や地域の緑化、自然環境の保全などに取組んでおり、お客様は間接的に大阪府の緑化活動に参加いただくこととなります。

③地域密着型金融の取組みに係る主要計数について

項目	主要計数		
経営改善支援取組み率 (正常先除く)	2. 2%	経営改善支援取組み先数	3 1
		期初債務者数	1, 4 1 5
再生計画策定率 (正常先除く)	100. 0%	再生計画策定先数	3 1
		経営改善支援取組み先数	3 1
ランクアップ率 (正常先除く)	12. 9%	ランクアップ先数	4
		経営改善支援取組み先数	3 1
創業・新事業支援融資実績		件数	1
		残高(百万円)	3
個人保証・不動産担保に過度に 依存しない融資の取組みの計数		件数	5 9
		残高(百万円)	2, 9 5 6

(注) 創業・新事業支援融資実績は「大阪府新事業創出関連保証融資」及び「大阪市新事業創出関連保証融資」、

「こうせいアシストパッケージスタートダッシュ」の平成29年3月末の件数・残高を記載。

個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組みの計数は、当金庫の売掛債権担保融資商品である

「売債ローンきずな」の平成29年3月末の先数・残高を記載。

④貸付条件の変更等の実施状況について (平成 29 年 3 月 31 日現在)

中小企業者等に対する金融の円滑化を図るため、当金庫は貸付け条件の変更等に関するお客様からのお申し込み、ご相談にはこれまで同様、真摯に対応してまいります。

平成 29 年 3 月 31 日現在、貸付けの条件の変更等に関する実施状況は、以下の通りです。

なお、これらの内容につきましては、当庫ホームページ上にて公表するほか、営業店の店頭にて備え置きしております。

	中小企業者向け	住宅資金借入者向け
	件数 (件)	件数 (件)
受付合計	11,890	107
うち実行	10,991	93
うち謝絶	274	5
うち審査中	43	0
うち取り下げ	582	9

(注)・各欄の集計は、貸付けの条件変更等の申込みを受けた日を基準に、貸付債権ごとに行っております。

・表中の各欄には、平成 21 年 1 月 4 日から期末までの累積件数を表示しております。

3. 平成 29 年度地域密着型金融推進の基本方針

①当金庫における地域密着型金融推進の位置づけ

平成 27 年度～平成 29 年度を計画期間とする中期経営計画「夢・愛・熱への進撃 三ヶ年計画」の主要課題の一つとして位置づけ、年度毎の重点項目を定め推進しています。

②重点推進項目

(1) お取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

- ・ 地域金融円滑化のための基本方針 ⇒ (<https://www.co-sei.co.jp/footer/kinyuenkatsupolicy.html>)
- ・ 金融円滑化法に関する当金庫の取り組み ⇒ (<https://www.co-sei.co.jp/footer/kinyuenkatsu2502.html>)
お客さまからの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組みます。
- ・ 「経営者保証に関するガイドライン」に基づく当金庫の取組方針
⇒ (<https://www.co-sei.co.jp/footer/pdf/keieisyahosyo.pdf>)
- ・ 「こうせいオーナーズクラブ」を通じた会員間交流の促進と経済情報の収集・発信
- ・ 「元気!!こうせいビジネスタウン」機能活用
- ・ お取引先企業によるビジネスマッチング会の開催
- ・ 行政や外部機関との連携、機能活用

- ・ 年金・労務・税務・法務・登記相談会の開催
- ・ 合同企業面接会開催による取引先企業の人材確保のお手伝い
- ・ コンサルタント会社、中小企業再生支援協議会や大阪府経営改善支援センターとの連携による経営改善支援活動
- ・ 収益物件改善プロジェクト推進

(2) 売掛債権担保・動産担保融資の活用

- ・ 「こうせい売債ローン きずな」の推進
- ・ 「こうせいABLローン きずな」の活用

(3) 地域貢献への取組み

- ・ 大阪市との連携による地域経済貢献（中小企業応援団）
- ・ 大阪府との連携による地域経済貢献
（大阪府ものづくりB2Bネットワーク、大阪府ものづくりイノベーションネットワーク）
- ・ 店舗近隣小中学校の職場体験学習の実施
- ・ 行政、NPO法人と連携した「環境金融」「地域緑化活動」

③当金庫の個性的な取組みについて

(1) 「元気!!こうせいビジネスタウン」 ⇒ (<https://www.genki-cosei-bz-town.jp/>)

「元気!!こうせいビジネスタウン」とは、大阪厚生信用金庫が大切なお客様のために開設したポータルサイトです。当タウンでは、お客様のビジネスマッチング情報（売りたい・買いたい情報など）を無料で登録してインターネット上に発信したり、最新のビジネス情報を定期的に入手したりすることができます。

(2) 「こうせい売債ローン きずな」 ⇒ (<https://www.co-sei.co.jp/hojin/urisai.html>)

運転資金をご融資するに際し、企業のキャッシュフローに着目し、売掛債権を譲渡担保にすることによって、不動産担保や第三者保証に依存せずご融資する商品です。

極度融資枠を設定することによる毎月の資金調達手続きの簡略化などの財務上のメリットがあります。

(3) 「人材マッチング会の開催」 ⇒ <https://www.co-sei.co.jp/gmevent/ma10.html>

さまざまなビジネスマッチング会への参加のほかに、人材マッチング会も開催しています。

【28年度トピックス】

平成28年12月7日、ハービスホールにて当金庫・大阪府・大阪府労働協会共催「合同企業説明会“内定エクスプレス”」を開催いたしました。

人材不足の大阪の中小企業と、求職中の「新卒者」「既卒者」「若年層」との「人材マッチング」をテーマとし、大阪府との「地方創生事業」の一環として行われました。

- ・ 目的：人材不足の企業に対して若い「人材」とのマッチング
安定した就職を望む若者に対して、優良な中小企業を紹介する場の提供
大阪の中小企業を知ってもらう（大阪府UIJターン促進事業）
- ・ 人材不足に悩む企業79社が展示ブースを出展、プレゼンテーションなどを行いました。
- ・ ご来場いただいた求職者数 340名
- ・ 会場内に仕事を実際に体験できるブースを設置しました。
- ・ 説明会の他に就活力アップのためのセミナーを開催いたしました。
- ・ ご来場いただいた求職者340名中17名の方が採用となりました。

また人材マッチング後のアンケートでは、約9割の方々から今回の人材マッチング会について「良い」「やや良い」との回答を頂きました。

(4) 「こうせい エコエコキャンペーン」 ⇒ (<https://www.co-sei.co.jp/topics/coseieco.html>)

お客様、自治体、金庫職員が一体となって「環境」や「緑化」に取り組む活動です。

環境関連金融商品として、大阪府との連携商品「こうせいエコ定期 わかば」や太陽光発電設備資金等へ低利で融資する「こうせいエコ計画」、大阪府「アドプトフォレスト」制度を活用した植樹活動「生駒山系花屏風活動」へ参加しています。さらには、近隣住民の皆様やお取引先のご理解とご協力を得て「緑のカーテン運動」「クールビズ・ウォームビズ」などの活動を行なっています。

以上